

3月6日 関東レガッタ結果の 思わせぶり写真「なんでしょ？」の続きです。



もうお分かりですよ。RCヨットのハルです。J-243 さんが造られたIOMクラス艇です。



バルサで形状を作ったハルの上に、5ミリ幅X1ミリ厚のマホガニーの板を1枚1まい貼り付けて作ったそうです。デッキは航空ベニヤの木目を生かした造りに、リヤデッキはハル同様細木造りの上メジまで再現されています。

単純計算ですが、ハル下面だけでも280枚以上の板を貼った事になります。デッキ、スターンを入れると300枚以上です。写真では判り辛いかも知れませんが、実物は正に芸術品です。最初の写真だけを見た方は、楽器？高級家具？と思われた方もいらしたのでは。J-243さんの拘りはハルだけでは無く、マスト／ブームも木材(航空ベニヤ)で造られています。



3月6日がこの艇のデビュー戦(もしかして進水式だったかも?)でした。レース結果は既にホームページでご案内の様に、第1,2レースは新規参加者の対応でDNS。第3レースからの参戦でした。調整が進むに連れ徐々に成績を上げ、第6レースで2位、最終第7レースでは1位、20日の全日本選手権に向け上々の滑り出しでした。

P.S. 今朝、JMYS関東支部 宮田 支部長から、第18回IOMクラス全日本選手権大会延期の連絡を頂きました。この様な状況下ですので、石川 会長、橋本 本部長始め各支部役員方のご判断に賛同致します。JMYS会員の皆様始めRCヨットファンの方々、J-243艇のお披露目を楽しみにお待ちください。

記: JMYS関東支部 広報 2011・03・16